

IATF 16949 内部監査 | 箇条8.6.3_外観検査項目の管理

IATF 16949 audits How to Audit the Control of Appearance Items

【内部監査で見つかった問題点】

照明のルクスレベルの管理が不十分であること。顧客要求による年次検証が行われていない。
年次の視力検査が実施されていないこと。視力検査は、従業員が採用された際にのみ行われている。
これらの問題点は、IATF16949:2016の箇条8.6.3に違反しています。

- a) 外観検査工程の証明明るさの適切な基準設定と管理
- d) 外観検査要員のスキル育成と継続した力量の維持体制

【内部監査で見つかった問題点の改善策】

照明のルクスレベルについて、顧客要求に従って年次検証を実施し、適切な基準を維持する。
外観検査要員の視力検査を年次で実施し、適切なスキルと能力の維持を確保する。

【ISO19011の観点からの問題点】

監査員は顧客関連の問題について調査し、顧客固有の要求事項に関連する問題を特定することができましたが、監査プロセス全体にわたる一貫性と効果性を確保するために、監査計画や手順に従って監査を実施することが重要です。

【ISO19011の観点からの改善策】

監査員は監査計画や手順に従って監査を実施し、監査プロセス全体にわたる一貫性と効果性を確保する。

箇条8.6.3 外装外観に使用する部品の検査体制構築

外観検査環境と限度見本

当社の製造部品（製品）が、顧客より「外観品目」に指定された場合、当社は、次の事項を工場へ提供する。

- a) 外観検査工程の証明明るさの適切な基準設定と管理。
- b) 必要に応じた限度見本（色、絞、光沢、金属性光沢、風合い、イメージの明瞭さ等）
- c) 外観限度見本及び、評価試験関連インフラ整備とその保全体制構築。
- d) 外観検査要員のスキル育成と継続した力量の維持体制。また、資格制度による特別管理体制を取る。

内部監査-現場会話

- ポール** : 今日の監査員は、外観項目の検査に関する効果的な現場管理を監査しています
- ポール** : このビデオを見て、監査員がこれを効果的に行っているかどうか確認してください
- ポール** : さて、この組み立てについては、以前にこの外観項目に関連する顧客の問題を見ましたね。顧客が1か月前に苦情を言っていた部分です。ここで興味があるのは、作業環境の維持と、外観項目の検査を行うことです。顧客固有の要求事項で、照度レベル700の要件について見ましたが、この照度レベルをどのように維持しているのか説明してもらえますか？
- オペレータ** : はい、はい。これらが設置されたときに、必要な照度レベル700に認定されました。
- 監査員** : それは何年前ですか？
- オペレータ** : おおよそ8～9年前だと思います。
- 監査員** : このエリアの適切な照明レベルを維持するための保守や定期的な再校正はありますか？
- オペレータ** : いいえ、それはやっていません。
- 監査員** : 顧客の要求事項では、作業エリア内で十分な照明があることを年次検証することについて言及していますが、それが問題になるでしょう。
- オペレータ** : はい、私は知りませんでした。
- 監査員** : もう一つ、顧客固有の要求事項で見たのは、オペレータが外観項目の視覚検査を行うための自信についてです。ここに書いてありますが、人々は少なくとも年1回の視力検査を受けなければなりません。なぜなら、明らかに彼らの視力が検査能力の有効性を決定するからです。彼らを雇った後、年1回の視力検査は行わず、彼らが仕事に就くときに、その要件が求められるのはもちろんです。
- 監査員** : このオペレータはどのくらいの間あなたと一緒にいますか？
- オペレータ** : おそらく4～5年間です。
- 監査員** : それでは、顧客固有の要求事項に対して問題があることになります。これらの要求事項では、年次視力再認証について言及しています。

内部監査-現場会話

- ポール** : ここで監査員が、現場での外観項目の管理と検査に関連するトレイルを追っていることをまとめましょう。これはIATF 16949の8.6.3項に関連しています。
- ポール** : 監査員はいくつかの問題を特定しています。最初の問題は、顧客固有の要求事項が照明エリアの照度レベルに関連していることです。しかし、これは8年前に確認されたもので、その間に照明が劣化している可能性があります。これが特定された最初の問題です。
- ポール** : 2番目の問題は、監査員が顧客固有の要求事項に関連する監査のトレイルをたどり、CSR（Customer Specific Requirements：顧客固有要求）に年次視力検査の要件があることを発見したことです。しかし、組織は、採用後に人々の視力が外観項目のチェックに十分であることを検証する証拠を提供できませんでした。
- ポール** : それでは、まとめましょう。
- ポール** : 重要な学習ポイントですが、監査員が外観項目に関する顧客の懸念事項に基づいてこの特定のエリアの監査のトレイルを追っていたことは良いことです。
- ポール** : 次に、監査員は顧客固有の要求事項と関連付ける上で良い仕事をしました。その結果、2つの特定の問題が見つかりました。1つ目は、検査エリアの照度照明管理に関するもので、2つ目は、年次視力検証の要件に関連しています。

